

# 大使館からのお知らせ

## 【注意喚起1】邦人旅行者の盗難被害発生について

12月24日午後1時頃、10代女性の邦人旅行者がハコから移動中の長距離バス内で居眠りをしていたところ、棚に置いていたリュック（旅券等）の盗難被害に遭いました。

11月と12月に長距離バス車内での盗難被害が連続して発生しました。大使館では、安全な移動手段としてバスより正規タクシーを推奨しておりますが、やむを得ずバスに乗車される際は、荷物は棚には置かず手元から離さない、居眠りはしない等、警戒を怠らないようくれぐれもご注意願います。

## 【注意喚起2】新型インフルエンザ（AH1N1型）の流行について

コスタリカ保健省は、2015年9月頃からアラフエラ県サン・カルロス市やカルタゴ県において、新型インフルエンザ（AH1N1型）が流行しており、2016年1月6日時点で死者17名、入院患者31名を確認したと発表し、注意を呼びかけています。新型インフルエンザの予防策は以下のとおりです。

- ・手洗い、うがいの励行
- ・マスクの着用
- ・予防接種

新型インフルエンザの致死率は、0.1～1%とされていますが、糖尿病や心臓病などの慢性疾患がある方が感染すると重症化する可能性が高いので、慢性疾患がある方は特に注意してください。また、抵抗力が弱っていると発症・重篤化のリスクが高くなりますので、十分な睡眠と栄養を取り、健康管理に努めてください。

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

### 「2015年の殺人事件数が過去最多を記録」

2015年に発生した殺人事件数は558件であり、過去最多であった2010年の527件を上回った。人口10万人当たりの殺人事件発生率は11.4件となり、これは世界保健機関（WHO）が多発状態とみなす人口10万人当たり10件という基準を上回っている。殺人事件の原因（動機）として最も多いのは、麻薬取引や麻薬組織同士の抗争及び報復によるもので、全体の37%を占めている。

### 「宝くじ売りの女性家族、強盗に襲われる」

12月2日、サンホセ県サンホセ市セントロ地区にあるサンフアン・デ・ディオス病院近くのバス停付近において、バスを降りて歩いていた45歳の宝くじ売りの女性家族が、バイクに乗った2人組の強盗に襲われた。女性が抵抗したところ、強盗犯は女性の孫（9歳）に銃を向けて脅し、さらに女性の娘の夫の脚を銃撃したため、女性は現金80万コロンが入った鞆を強盗に渡した。強盗犯はバイクで逃走

した。

#### 「24歳と25歳の男性、銃撃されて死亡」

12月4日午後4時20分、サンホセ県ゴイコエチエア市において、24歳と25歳の男性が自宅で銃撃されて死亡した。24歳の男性は仮釈放中、25歳の男性は元囚人で、11月には殺害脅迫を受けており、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

#### 「32歳と38歳の夫妻、銃撃されて負傷」

12月5日午前2時、エレディア県サン・ラファエル市において、32歳女性と38歳男性の夫妻が車で自宅から出たところ、銃撃されて負傷した。

#### 「60歳の男性、銃で2発撃たれて死亡」

12月5日午前7時20分、リモン県グアシモ市において、60歳の男性が自宅から出たところ、銃で2発撃たれて死亡した。

#### 「37歳の男性、銃撃されて死亡」

12月6日未明、アラフエラ県アラフエラ市において、37歳の男性が銃撃されて死亡した。男性は、11月21日に刑務所から出所したばかりであった。

#### 「22歳の男性、銃で10発撃たれて死亡」

12月8日午前3時48分、サンホセ県アラフエリータ市の公共サッカー場において、22歳の男性が銃で10発撃たれて死亡しているのが発見された。

#### 「20歳代後半とみられる男性、銃で5発撃たれて死亡」

12月8日午後8時24分、カルタゴ県ラ・ウニオン市において、20歳代後半とみられる男性が銃で5発撃たれて死亡した。

#### 「29歳の男性、銃で2発撃たれて死亡」

12月8日午後8時30分、リモン県グアシモ市において、29歳の男性が銃で2発撃たれて死亡した。その後、容疑者として未成年の少年が逮捕された。

#### 「25歳の男性、銃で10発以上撃たれて死亡」

12月10日午後8時40分、カルタゴ県ラ・ウニオン市において、25歳の男性が銃で10発以上撃たれて死亡した。男性には、麻薬関係の前科があり、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

#### 「24歳の男性、銃で4発撃たれて死亡」

12月10日午後9時、サンホセ県ティバス市レオン・トレセ地区において、24歳の男性が銃で4発撃たれ、車の中で死亡しているのが発見された。

#### 「17歳の少年、銃撃されて死亡」

12月11日午後11時、アラフエラ県アラフエラ市において、17歳の少年がバイクに乗った2人組の男に銃撃されて死亡した。後に、容疑者として15歳の少年が逮捕された。

#### 「48歳の男性、刃物で刺されて死亡」

12月12日午前0時過ぎ、リモン県シキーレス市において、48歳の男性が喧嘩した相手から刃物で刺されて死亡した。

#### 「36歳の男性、銃で3発撃たれて死亡」

12月11日未明、サンホセ県サンホセ市サンフランシスコ・デ・ドスリオス地区において、36歳の男性が銃で3発撃たれて死亡した。

#### 「宝くじ売りの女性、強盗に襲われる」

12月11日、プンタレナス県コレドーレス市において、宝くじ売りの女性が強盗に襲われ、現金150万コロン、宝石、宝くじ等を強奪された。強盗犯は後に逮捕された。

#### 「宝くじ売りの男性、強盗に銃撃されて死亡」

12月11日午後4時30分、サンホセ県サンホセ市セントロ地区において、64歳の宝くじ売りの男性が強盗に銃撃され、搬送された病院で死亡した。

#### 「40歳の白タク運転手、銃撃されて死亡」

12月14日午前10時45分、サンホセ県サンホセ市パバス地区において、40歳の白タク運転手の男性が銃撃されて死亡した。強盗殺人とみられている。

#### 「32歳の男性、銃で数発撃たれて死亡」

12月14日午後3時45分、サンホセ県ゴイコエチエア市において、32歳の男性が自宅に侵入してきた男2人に銃で数発撃たれて死亡した。殺害された男性には前科があり、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

#### 「20歳の男性、銃撃されて死亡」

12月15日午後3時45分、サンホセ県ゴイコエチエア市ロス・クアドロス地区において、20歳の男性が銃撃され、顔に銃弾を受けて死亡した。男性には前科があり、報復による犯行とみられている。

#### 「33歳の男性、銃で6発撃たれて死亡」

12月16日午後4時55分、サンホセ県ゴイコエチエア市カジェ・ブランコスにおいて、33歳の男性がバイクで走行中、バイクに乗った男に銃で6発撃たれて死亡した。

#### 「46歳の男性、池から死体で発見」

12月17日午前8時、リモン県サラピキ市にある池から46歳の男性の死体が発見された。死体には脚に刃物で刺された傷があり、コンクリートブロック2個がロープで縛り付けられていた。男性には強盗の前科があり、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

#### 「25歳の男性、運転中に銃撃されて死亡」

12月17日午後7時15分、エレディア県サン・ラファエル市において、25歳の男性が車を運転中、バイクに乗った2人組の男に銃撃されて死亡した。同乗者の18歳、20歳の男性も銃弾を受けて負傷した。

#### 「26歳の男性、銃撃されて死亡」

12月17日午前0時40分、サンホセ県デサンパルドス市において、26歳の男性がバイクで走行中、車に乗った男に銃撃され、首に銃弾を受けて死亡した。男性は麻薬の売人であり、麻薬絡みで殺害されたとみられている。

#### 「37歳の男性、強盗に刃物で刺されて死亡」

12月23日午前0時過ぎ、アラフエラ県オロティーナ市の国道27号線にあるバス停において、37歳の男性が3人組の強盗に襲われ、刃物で腹部、胸部を刺されて搬送された病院で死亡した。

#### 「32歳の男性、銃撃されて死亡」

12月22日午後11時6分、リモン県リモン市において、32歳の男性が車を運転中、近付いてきた車に乗った男に銃撃されて死亡した。同乗者の3名の男性は無事であった。

#### 「37歳の男性、銃で14発撃たれて死亡」

12月22日午後11時30分、プンタレナス県コレドーレス市パソ・カヌアス地区において、37歳の男性が車から降りたところ、近付いてきた車に乗った男から銃撃され、銃弾を14発受けて死亡した。男性は、6か月前にも銃撃されて腹部を負傷しており、報復により殺害されたとみられている。

#### 「22歳の男性、銃で8発撃たれて死亡」

12月29日午後3時50分、サンホセ県モラビア市ロス・シティオス地区において、22歳の男性が銃で8発撃たれて死亡した。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆  
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140  
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)  
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで